

SDGs 宣言書

2023年 3月31日
株式会社タケナカダンボール 代表取締役 竹中 利文

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

製品・サービス

取組テーマ： **製品安全・社会課題解決**

段ボールで産業振興に貢献し、災害時には被災者の方々の「心のケア」のサポートを目指します

【継続する取り組み】

- 防災用の「暖ダンルーム」（段ボールベッド・間仕切り）製造を通じて、災害発生時の避難所における被災者のプライバシー確保と身体負担の軽減寄与
- 間仕切りやデスクパーテーションの製造販売を通じて、避難所やオフィス等での感染症拡大防止に貢献

【今後検討する取り組み】

- 新工場への移転による生産能力の増強と付加価値向上、および災害発生時における供給体制の維持

<関連のあるゴール>



人権・労働

取組テーマ： **ワークライフバランス**

社員の健康と安全を守り、家庭での時間を大切にできるような職場環境づくりを目指します

【継続する取り組み】

- 就労時間の見直しや作業工程の効率化による残業の削減と、年次有給休暇取得の推進、および研修受講・資格取得の支援
- 全従業員への定期健康診断の実施

【今後検討する取り組み】

- 喫煙者への電子タバコ支給による健康リスク低減等による、健康経営優良法人の認証取得
- ストレスチェック付き保険への加入による、従業員の心身面でのヘルスケアをサポート

<関連のあるゴール>



環境

取組テーマ： **自然環境との調和**

環境への負荷が少なくリサイクルも容易な「地球にやさしい」段ボールの提供を通じて、持続可能な社会の実現を目指します

【継続する取り組み】

- 3Rの推進による資源の循環
- 高機能段ボール製品の開発による梱包資材のサステナブル化、より耐久性の高い段ボール製品の製造販売

【今後検討する取り組み】

- 新工場・事務所への先進エネルギーシステム導入によるエネルギー使用量の削減と自用エネルギーの創出、および排水処理施設の機能向上

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

取組テーマ： **地域・社会貢献**

子供から大人まで、地域の皆様が段ボールを通じて、つながりあえる社会づくりを目指します

【継続する取り組み】

- 青果類出荷用の段ボール/副資材の製造を通じて、農産業に貢献
- 災害時の協定に基づき、自治体と協働した「暖ダンルーム」の設営訓練の実施
- 段ボール製モニュメントの提供等による各種地域イベントへの参加および、子供向けのワークショップや工場見学等を通じた「ダン育」活動の推進

<関連のあるゴール>

